

編集・発行／品川区地域振興部商業・ものづくり課

1月・3月・5月・7月・9月発行

Shinagawa Industrial News

産業ニュース

No.200

2020年（令和2年）12月

〒141-0033 品川区西品川1-28-3 品川区立中小企業センター2階

TEL. 5498-6340 FAX. 5498-6338

令和2年度メイドイン品川2製品を認定！

フォトマスク石英基板欠陥検査装置 LODAS™シリーズ



代表取締役
張 東勝

半導体や液晶製造に欠かせないフォトマスク、数少ない不良率ゼロ製品の一つです。弊社の欠陥検査装置LODASシリーズはその出荷検査に使用されています。フォトマスクガラス板の表面欠陥はもちろん、従来機械検査では不可能とされたガラスの内部欠陥に対して高感度で検査します。しかも一回の検査で同時に両方検査を行います。大幅に検査感度向上、検査時間短縮の改善を実現しました。



フォトマスク石英基板欠陥検査装置LODAS™シリーズ

弊社はレーザー光を利用して半導体・液晶等材料の欠陥検査を行う検査装置メーカーです。透明体であるフォトマスク用石英ガラスや半透明体であるSiCウエハ等の表面・内部欠陥を行う検査装置は国内外の顧客に信頼されておりま。

列真（株）

東品川2-2-25-302
URL <http://www.lazin.jp/>
TEL 03-6451-4379



非接触体温測定静脈認証システム



代表取締役
劉 炳江

非接触体温測定静脈認証システム「PaonSafe」は、入室前に本人認証と同時に体温測定を行うほか、体温異常時の入室拒否も行うことができます。また、使用場所・時刻・体温等が記録されるので追跡利用を可能としており、新型コロナウイルス対策にもぴったりです。

弊社はSI開発・自社製品・派遣事業の3つの柱で事業を展開しています。自社製品「FILIST」はPDFを簡単に取込みでき、セキュアに活用できるWEBシステムの文書管理システムです。また、電子帳票・文書管理システムの販売／導入・OEM提供・他社製品に対する導入支援等を行ってきた実績がありますので、データ移行・導入・試験などトータルサポートもお任せください。



非接触体温測定静脈認証システム

もう一つの製品「LinkS」はライブ配信を手軽に簡単設定でライブ配信・販売管理できるソリューションです。誰でも簡単にライブ配信の販売と実施が可能です。また、クラウドサービスを使用し強固なインフラとセキュリティを実現しています。視聴者との対話・画面共有も可能で、セミナーの配信などにもご利用いただけます。

（株）イーバイピー

西五反田8-8-16 高砂ビル403A
URL <http://www.exp-corp.com/>
TEL 03-6421-7168



令和2年度社会貢献製品2製品が決定！

簡単なのに抜群の効果！誰でも導入できるAIシステム！ AIコミュニケーションシリーズ



スタッフに代わって、案内や質疑応答などを行う、AIロボット（デバイス）で、つぎの特徴を備えています。

- 高い音声認識と回答精度（ショッピングモールや役所などで本番活用され高い評価）
- 音声対話と画面表示の併用で、わかりやすい案内・回答を実施
- AIを簡単に登録、成長、管理することが可能（※）
- マルチリンガル対応（外国語の登録、成長、管理は日本語で行うことが可能）
- ロボットの他、サイネージ、PC、タブレット、スマホ、WEBページなど様々なデバイスで利用することができます

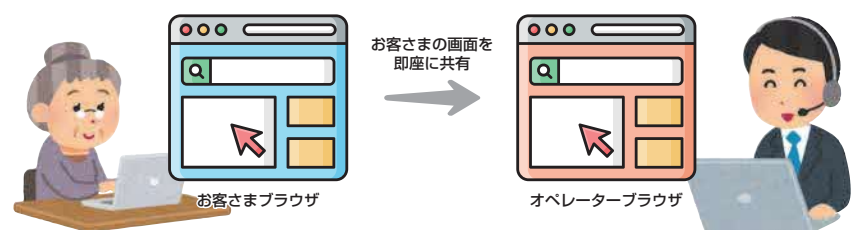
（※）SiriやGoogleに質問しても汎用的な回答ですが、本AIシステムは、導入した店舗、施設に適した案内・回答をします

タケロボ（株）

東五反田5-27-10 野村ビル9F
URL <http://www.takerobo.co.jp/>
TEL 03-6447-7672



JavaScriptタグ一つで導入可能なコブラウザソリューション Withdesk Browse



ソフトウェアダウンロードを必要としない
コブラウザ（画面共有）ソリューション

- ウェブサイトでセッションコード（数字）を入力頂くだけでお客様の閲覧画面をリアルタイムに確認できます
- 画面共有中のお客様のウェブページに対してスクロールや入力といった遠隔操作ができます
- お客様によるソフトインストールが不要なため即座に画面共有サポートを提供することができます

グラフテクノロジー（株）

北品川5-5-15
URL <https://www.graph-technology.com/>
問い合わせ先 sales@graph-technology.com



withdesk browse



令和元年度メードイン品川 ブランド認定製品のご紹介！



ドライブマンBS-10

アサヒリサーチ（株）

〒140-0001 品川区北品川3-3-8
URL <https://www.driveman.jp/>
TEL 03-5715-5431



代表取締役
山田 雅博

認定製品紹介

警視庁との共同開発により完成しました。現在白バイ運用されているPS-8モデルの一般販売用モデルです。基本仕様は同じですが、映像ファイルの暗号化技術が取り除かれています。防水、マグネット装着、内蔵LEDライト、GPS時計、3軸Gセンサー、Wi-Fi通信。省エネ設計でフル充電なら8時間連続録画（HD画質）が可能です。

メードイン品川の認定を受けて

メードイン品川の認定をいただき出展した展示会にて、来場された方から様々なご意見を賜り、当社ではそのご意見に可能な限りお応えするべく後継機および新規機種の開発を行っております。具体的には手振れ補正機能の追加や操作性を向上させた後継機やリアルタイム通信（4G対応）機能とカメラ部・記録部を分けた全く異なるデザインの身体装着型カメラガリリースを控えております。



会社概要

弊社は創業して間もなく品川区内の有名総合視聴覚製品メーカーの協力会社としてビデオ関連の企画設計開発製造をするため30年前に品川区に移転してきました。10年程前、自社ブランドのドライブマンを立ち上げドライブレコーダを専門に取り扱っています。一般用の製品が中心ですが、企業さまなどのご要望によりニーズに合ったカスタマイズもお引き受け致しています。

プリントシート、楽プリシート

（株）ニッソク

〒142-0041 品川区戸越1-25-1
URL <http://www.nissoku.biz>
TEL 03-3491-6111



代表取締役
原田 明美

認定製品紹介

貼紙防止効果のある凹凸シートに鮮明印刷した「プリントシート」。このシートを使って、子どもから大人まで楽しめる賑わいのある商店街づくり（商店街の活性化）、災害に強い街づくり（避難誘導標示）、旅行者へのおもてなしづくり（案内表示）のお手伝いをします。永年お使いいただけるよう印刷の耐久性を向上させました。施工もプリントシートに加工を加え、誰でも簡単に取付け出来る製品として「楽プリシート」を開発しました。

メードイン品川の認定を受けて

弊社は2018年商店街の環境美化及び活性化を図る「プリントシート・楽プリシート」で社会貢献製品として支援いただき、その時に印刷の耐候性を向上させる技術並びに誰でも簡単に取付可能な製品を開発し、翌年2019年メードイン品川認定製品となりました。展示会やお得意様に配布するチラシには必ず「メードイン品川ブランド認定製品」を印刷しアピールしています。また事あるごとにアピールする機会をいただき知名度がUPしています。



会社概要

弊社は永年都市美化対策として貼紙防止用「マジックシート」を開発、製造、販売をしています。それに加えシートに付随する接着剤、ステンレスバンド、両面テープ等も販売。街の環境美化に貢献し続けます。

GT-Roller F3.2

（株）グロータック

〒140-0013 品川区南大井6-5-11
URL <http://www.growtac.com/>
TEL 03-6436-8621



代表取締役
木村 将行

認定製品紹介

GT-Roller F3.2は、スポーツ自転車を装着して室内でトレーニングができるローラー台です。安全に自転車を固定していても、モーションコントローラー（特許取得済）により実際に走っているかのようなバランス感覚を再現出来るのが特徴です。オプションでインターネットにも接続可能のため、バーチャルライド等も楽しめます。日本の住宅環境に合わせた低騒音・低振動設計で、周りに迷惑をかけず安全に楽しくトレーニング出来るローラー台です。

メードイン品川の認定を受けて

メードイン品川を認定していただいたことで、株式会社日刊工業新聞社様に作っていただいた製品映像が7,000回再生（2020年10月現在）され、またそこから弊社ウェブサイトへのアクセス流入もあり、弊社の認知度向上に寄与していただきました。引き続き「自転車がより楽しくなる製品」の開発をし、サイクルスポーツを通じてより多くの方に楽しみや健康増進につなげていきたいと思ひます。



会社概要

弊社はサイクルスポーツ関連商品のメーカーです。ローラー台をはじめ、スポーツ自転車向けのパーツ、チェーンオイル等、自転車がより楽しくなる製品を開発しています。今後もサイクルスポーツで多くの方の楽しみや健康増進につなげていきたいと思ひます。

メードイン品川ブランドについて

品川区内の企業が開発・実現化した優れた製品・技術を区が認定したものです。
品川区内には、日々の企業活動において培われた卓越した技術・優れたアイデアをもとに開発したすばらしい自社製品を持つ企業が多数あります。

主な支援内容

- 認定製品・技術等のトロフィー、認定証の授与
- 認定製品・技術等を広告するための動画作成
- 製品・技術の販売促進にかかる経費等の助成



社会貢献製品支援事業認定製品の支援状況



令和2年度認定製品「ロボコット（A Iコミュニケーションズ）」 品川区役所へ試験導入！

タケロボ(株)（東五反田5-27-10）が開発するA I案内ロボット、「ロボコット（A Iコミュニケーションズシリーズ）」2台を令和2年10月1日（木）、区総合庁舎に試験導入しました。自治体としては、東京23区で初の導入となります。

マイクを使って用件等を質問すると、該当部署を音声案内する他、フロアマップを画面表示し、目的地をわかりやすく伝えるもので、英語・中国語・韓国語にも対応します。区は本製品の試験導入にあたり、案内カウンターの混雑緩和や、非対面方式の案内により新型コロナウイルス感染症拡大防止に期待しています。



～今年度の募集テーマ～

- ◆新型コロナウイルス感染症に直面する危機に役立つ製品・技術、もしくは、乗り越える取組

タケロボ(株)竹内代表取締役へのインタビュー

品川区による認定と品川区役所用のA Iデータ作成に協力頂いたことで、実利用できるA Iロボットに仕上がり、本番活用可能との信頼を得られました。さらに、品川区発信のニュースとともに、品川区役所に設置されたことで、交通の利便性もあり、関東地域だけでなく、全国各地から、高性能なA Iロボットが実際に利用されているところを見学、確認頂いています。

現在、多くの問合せを頂いており、今後も問合せの継続が期待されます。既に京都大学とNPO法人による子育て支援用としてロボコットを導入いただいております。また、A Iロボットで、労働力不足やウイルス対策へ貢献するとともに、発注面でも貢献を図りたいと考えます。A Iロボットは多種多様な部品、ツール等が組み込まれており、A Iロボットの導入拡大は、発注拡大へも繋がります。こうしたA Iロボットの特性を活かし、品川区の発展に寄与できるように頑張っています。



品川区本庁舎3階総合案内横、第2庁舎3階入口に2台試験導入



認定製品「こどもモードKitS（キット）」 品川区へ本格導入開始！

（株）スマートエデュケーションが開発する、ICTを活用した園児向け教育カリキュラム「こどもモードKitS（キット）」が今年度より、品川区保育課にて本格導入されています。同製品は平成30年度の社会貢献認定製品で、本事業の支援の一環として、区立保育園を対象としたセミナーの開催や試験導入を経て、この度本格導入に至りました。



（株）スマートエデュケーション池谷代表取締役、 品川区商業・ものづくり課長、保育課長が対談！

「こどもモードKitS（キット）」が令和2年度より区立保育園・幼稚園で本格的に導入されたことを受け、11月2日（月）同製品を開発した（株）スマートエデュケーション（西五反田2-4-2）の池谷 大吾 代表取締役らが区を訪問しました。



左から商業ものづくり課長、（株）スマートエデュケーション社長、保育課長

同製品は、タブレット端末を使った園児向けICT教育カリキュラムで、子どもたちがクリエイティブな活動やチームワーク活動に関心をもち、成功体験を得られることを支援する教材として同社が開発しました。

所管課長らと対談した池谷代表取締役は「ベンチャー企業に向けた品川区のきめ細かい支援に感謝しています。この製品はデジタルを活用する教材ですが、子どもたちが自由な発想で制作した作品が取り込まれるものです。子どもたちが絵を描くことを好きになったり、人前で発表することが苦手でなくなったりしてくれればうれしい」と話しました。

その他にもまだまだ活用されています！

多機能ピンスポットライト LUXA（ラクサ）

使いやすさと安全性を追求した従来品のサイズ1/2、重量1/2、電力1/2のLED多機能ピンスポットライト

- ◆区内小学校、児童センター、区役所講堂で活用されています



株式会社オブラックス設計事務所
戸越1-30-3
☎3847-8343



3Dプリンタと市民共創で叶える サービス

商品化されない福祉的な道具を、障害当事者含め自分たちの手で作るために3Dプリンタやデータの活用を進めています。



合同会社ハマナカデザインスタジオ
中延4-6-15
☎6426-1967

◆令和3年1月から2月にはオンラインでメイカソンを開催します



くらだし KURADASHI

賞味期限未到来の食品ロス対象商品などを販売し、売上げの一部を社会貢献団体へ寄付する、webサイトを運営

- ◆品川区しあわせ食卓事業で活用されています



株式会社クラダシ
上大崎3-2-1 目黒センタービル5階
☎6456-2296



暑さ指数測定器

暑さ指数を測定し、熱中症危険度をわかりやすく表示します

- ◆区内中学校で活用されています



鶴賀電機株式会社
東五反田5-25-16 7階
☎5789-6910



事業概要

品川区商業・ものづくり課では、区内中小企業の優れた製品を区で採択してPRを行うとともに、区役所等で試験的に導入支援することによる区内企業の販路拡大支援を実施しています。



主な支援内容

- ◆品川区等とのマッチング・導入支援
- ◆資金助成支援（試作開発助成）
- ◆テストマーケティングの場所の提供（区施設等場所の提供）
- ◆品川区中小企業支援サイト等での製品PR



販路開拓支援

社会貢献製品募集のお知らせ

テーマ拡大

※これは、認定事業ではなく、伴走支援事業です。

区内中小企業の優れた自社技術・製品・サービスのうち、募集テーマに該当する製品について、品川区役所等への試供・導入などを積極的に行い、販路拡大を応援します。



募集期間

令和2年12月1日(火)～令和3年1月29日(金)

※午後5時必着



支援内容

(1)製品・技術・サービスの試供先（品川区等）マッチング支援

(2)品川区に導入するために既存技術・製品をカスタマイズするための試作開発経費の助成（限度額50万円 助成率2／3）

(3)クラウドファンディング手数料の助成（限度額20万円 助成率2／3）

(4)試供場所の提供支援

(5)品川区中小企業支援サイト等での製品PR

※支援対象製品は、区の審査によって決定します。

※対象製品について、契約を約束できるものではありません。

※申請にあたって、ホームページに掲載の募集要項を必ずご覧ください。

対象者

区内に1年以上主な事業所を持つ中小事業者

対象テーマ

以下の要件をすべて満たしていること。
(1)自社で開発した製品・技術・サービスであること。
(2)以下のテーマのいずれかに該当する製品・技術・サービスであること
①新型コロナウイルス感染に直面する危機を乗り越える製品・技術・サービス
②教育、福祉、健康など区民サービスで活用できるもの
③観光やシティプロモーションなど区の魅力を引き出すもの
④SDGsを促進し、区役所や区民サービス等で活用できるもの
⑤増大・多様化し続ける行政ニーズに対応するもの

申し込み・問い合わせ

商業・ものづくり課 中小企業支援係

TEL 03-5498-6340 URL <https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/shinagawabrand/792.html>



中小企業者向け新型コロナウイルス感染症対策支援事業

品川区家賃支援給付金

東京都家賃等支援給付金の1／2(半額)を上乗せ給付します

申請期間 令和2年11月2日～令和3年2月26日まで ※午後5時必着

新型コロナウイルス感染症の影響で、売上等が低下した区内中小企業の家賃等の負担を軽減し、事業の継続を下支えするため、東京都家賃等支援給付金に区独自の上乗せ給付を実施します。

申請手続

申請は品川区中小企業支援サイトから行って下さい。以下の書類をアップロードいただきます。

①「東京都家賃支援等給付金」の給付決定通知

②【法人】
(本社が区内) 履歴事項全部証明書（発行より3ヶ月以内のもの）
(本社が区外) 履歴事項全部証明書（発行より3ヶ月以内のもの）、
法人事業税納税証明書及び法人都民税納税証明書（品川区住所の記載のあるもの）
※事業開始等申告書提出済証明書でも可

【個人】
(住民票上の住所が区内) 品川区住民税納税証明書または非課税証明書
(事業所の住所が区内) 品川区住民税（事業所用）納税証明書または非課税証明書

③振込指定先の通帳のコピー（法人名または個人事業主名および口座情報の分かる箇所）
※振込指定先には、ゆうちょ銀行をお選びいただくことができません。
予めご了承ください。

【注意事項】 本紙記載の内容は事業の概要のため、詳細はホームページに掲載の募集要項をご覧ください。



品川区



（例）家賃等が30万円の方の場合
…総額1,312,000円の給付が受けられます。

家賃等の総額(月額)の6倍
30万円 × 6ヶ月
↓
180万円

STEP

STEP 1
【1】国の家賃支援給付金の申請をする。

STEP 2
【2】国から給付決定が届き次第、東京都の家賃等支援給付金の申請をする。

STEP 3
【3】東京都から給付決定が届き次第、品川区家賃支援給付金を申請する。

【2】東京都の家賃等支援給付金
30万円×1/12×3 → 750,000円

【3】品川区の家賃支援給付金
【2】×1/2 → 375,000円 (千円未満切り捨て)

※品川区の家賃支援給付金の申請には下記のお手続きが必要です。

上乗せ

上乗せ

※総額1,312,000円

問い合わせ先・書類提出

品川区商業・ものづくり課 中小企業支援係

〒141-0033 品川区西品川1-28-3

TEL 03-5498-6340 FAX 03-5498-6338

URL <https://www.mics.city.shinagawa.tokyo.jp/index.html>



※ 古紙を配合した紙を使用しています。